

新島の火山活動解説資料（平成 23 年 3 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

2011 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」以降、新島付近を震源とする地震が一時的に増加しましたが、火山性微動の発生等、直接噴火活動に関連するような変化は認められておらず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラでは、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3、図 4 ※）

2011 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」以降、新島付近を震源とする地震が一時的に増加しました。12 日 09 時 01 分に式根島付近を震源とするマグニチュード¹⁾ 3.7 の地震が発生し、東京都新島村式根島などで震度 2 を観測する地震が発生するなど、今期間、その他にも震度 2 から 1 を観測する地震が発生しています。

火山性微動は観測されませんでした。

1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがあります。

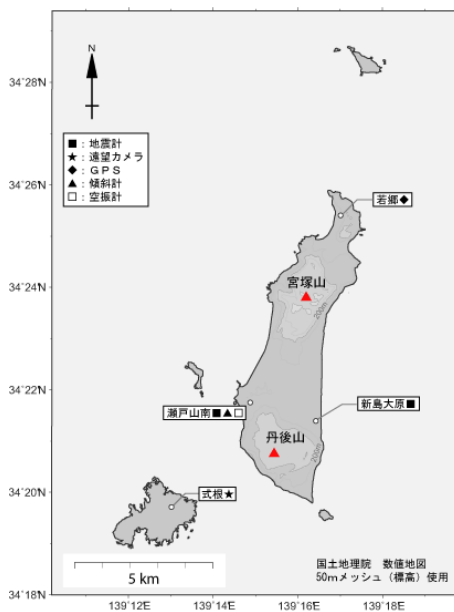


図 1 新島 気象庁の観測点配置図
（小さな白丸は観測点位置を示しています）



図 2 新島 丹後山山頂部の状況
（3 月 29 日、式根遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 4 月分）は平成 23 年 5 月 10 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

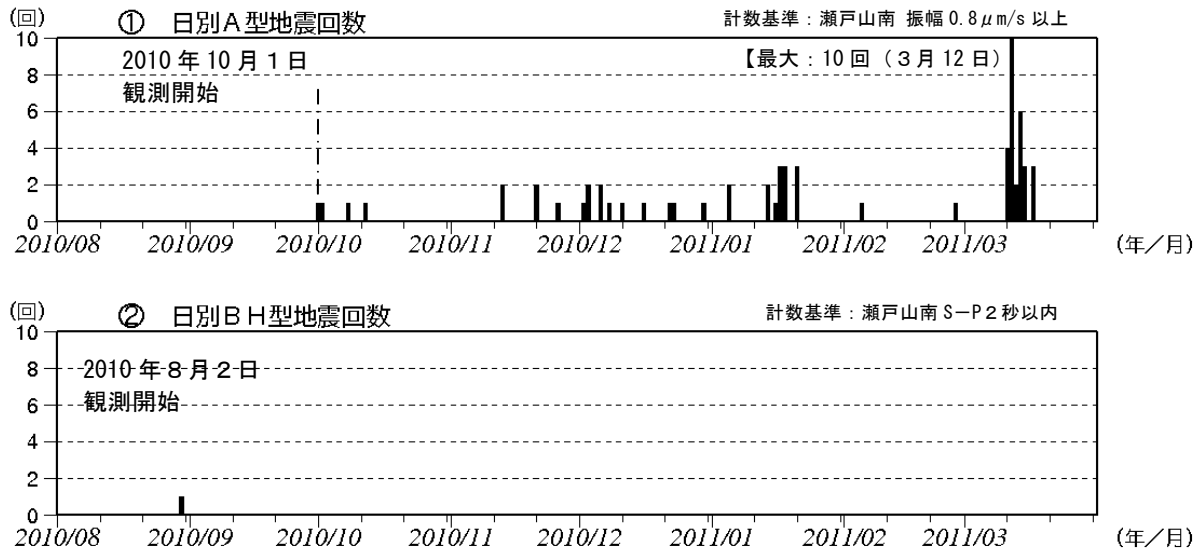


図3 新島 日別地震回数(2010年8月～2011年3月)
 3月分は一部未処理の期間があります。

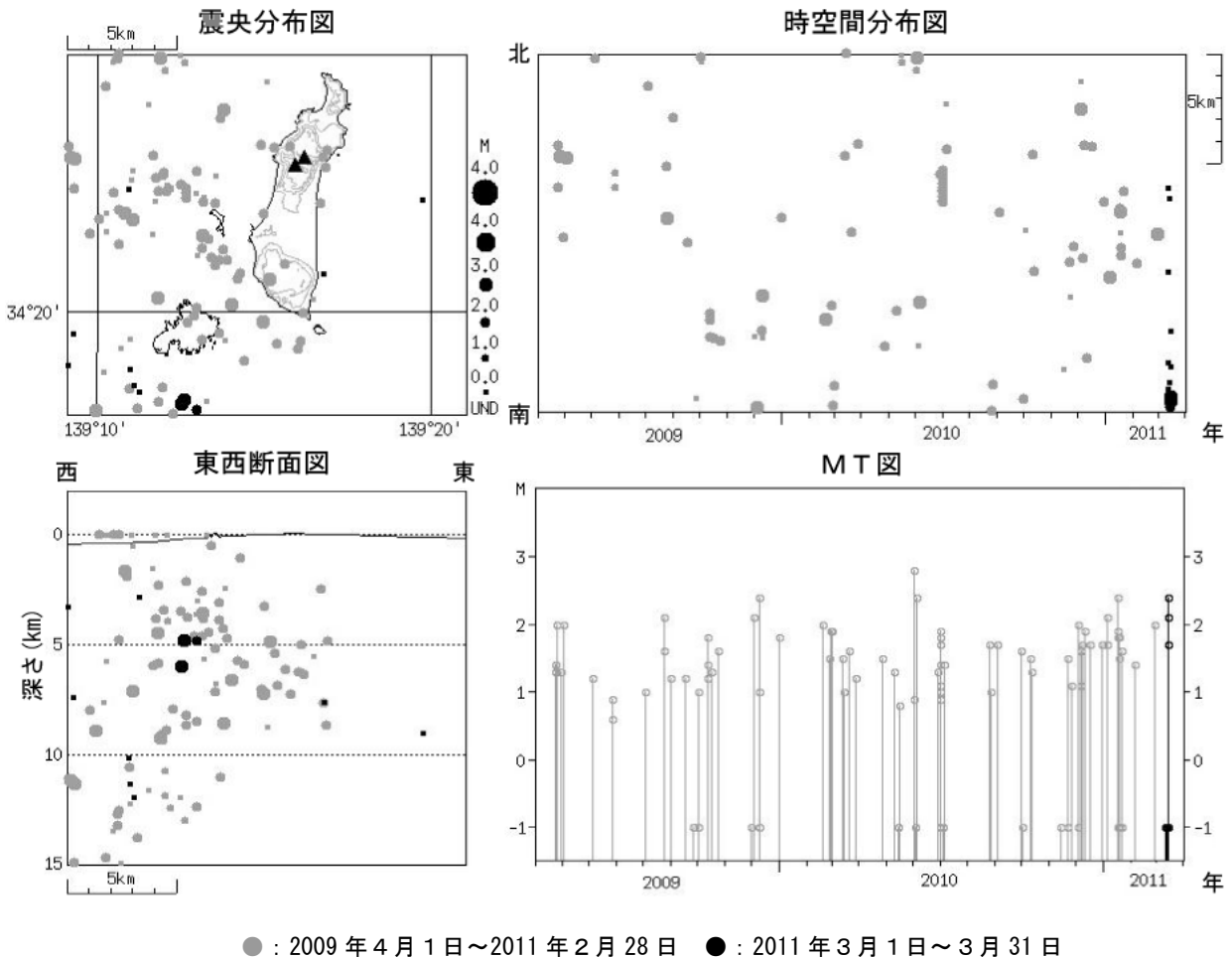


図4※ 新島 広域ネットによる山体・周辺の地震活動(2009年4月1日～2011年3月31日)
 M (マグニチュード) は地震の規模を表します。
 3月分は一部未処理の期間があります。
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。